

第 3081 圖

なるのこしかけ科



まんねんたけ

一名 れいし

Fomes japonicus Fr.

諸種ノ樹木ノ根元ニ生ズ。蓋ハ腎臟形ヲ成シ、黒褐色・赤褐色・赤紫色或ハ闇紫色ヲ呈シ、漆ノ如キ光澤アリ。蓋ノ下面即チ管孔面ハ白色或ハ淡褐色ナリ。莖ハ通常蓋ノ直徑ヨリ長ク、表面黒色ニシテ漆ノ如キ光澤アリ。莖ハ蓋ノ側方ニ附キ、蓋莖直角ヲ成ス。乾カシテ保存シ、古來靈芝ト稱シ、床飾トシテ愛玩ス。

第 3082 圖

なるのこしかけ科



えぶりこ

Fomes officinaris Fr.

山地、落葉松ノ枯レタル樹幹ニ生ズ。外形ハ馬蹄ノ如クニシテ、側面ニテ樹幹ニ寄着ス。下ニ向ツテ生長スル性强ケレバ下方ニ膨レテ垂レタル形トナレルモノアリ。表面灰白色、内部ハ白色ニシテ不明瞭ナル層アリ。質ハ猿ノ腰掛類ノ如ク堅キ木質ノモノニ非ズシテ、爪ニテ搔キムシリ得ベシ。之ヲ嘗ムルニ苦味アリ。苦味性健胃劑、及ビ制汗劑トシテ古來山地ノ民間藥タリ。

第 3083 圖

かうたけ科



かうたけ

一名 かはたけ・ししたけ

Hydnum aspratium Berk.

(=*Phaeodon aspratium*(Berk.)P. Henn.)

山地ニ生ズ。全體褐色ニシテ、深キ漏斗状ヲ成シ、蓋ノ上面ニ著シキ鱗皮アリ。裏面全體ニ針狀突起ヲ密生セリ。胞子ハ此突起ニ生ズ。生ノ時ハ香氣少ケレドモ、乾燥スレバ芳香ヲ放ツ。通常甘味ニ煮テ食用トス。煮タルモノハ色黒シ。最モ能ク精進料理ニ用ヒ、價廉ナラズ。本菌ニ似タルモノニ味辛キモノ、苦キモノ等アリ。毛ヲ密生セル狀、獸皮ニ似タレバ、皮茸ト云ヒ、かうたけハ其音便ナリ。

やまぶしたけ

Hydnum erinaceus (Bull.) Fr.

秋季、又他ノ季節ニモ生ジ、山野ノしひ・かし・なら等ぶな科植物ノ樹幹ニ發生ス。白色ニシテ下向セル柔キ針狀ノ塊ヲ成セリ。之ヲ縦斷スレバ、太キ主莖ヨリ分岐シテ其末端多數ノ針トナレルモノナルヲ知ルベシ。食用ニ供シ得。

第 3084 圖

かうたけ科



まつかさたけ

Hydnum auriscalpium Linn.

松ノ毬果ノ地ニ落チタルモノニ生ズ。蓋ハ腎臟形ニシテ、徑約 1cm、蓋ノ下部ニハ針狀突起ヲ密生ス。莖ハ細ク長サ 5cm 許ニシテ、蓋ノ一側ニ附着シ、全表面ニ細毛ヲ密生ス。蓋・莖共ニ黒褐色ナリ。革質ニシテ乾燥スルモ原形ヲ損セズ。學名ハ耳搔ノ義ニシテ、全形ニ因ミテ附セリ。我邦ニテ云フみみかきたけハ別種ニシテかめむしたけノ一名ナリ。

第 3085 圖

かうたけ科



第 3086 圖

ははきたけ

一名 ねすみたけ

Clavaria botrytis Pers.

秋季、山地・林野等ニ發生スレドモ、深山ニテハ夏季ニモ生ズ。下部ハ一箇ノ太キ莖ヲ成シ、上部ハ樹枝ノ如ク分岐ス。全體白色ニシテ小枝ノ末端ハ淡紅紫色ヲ呈ス。本菌屬中、形最モ巨大ナルモノナリ。同屬ノ諸菌ニハ色ノ黄・紅・紫等鮮美ナルモノアリ。食用ニ供ス。本屬ノ諸菌ハ皆無毒ナリ。

ははきたけ科

